

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	西村 剛	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経営学）	職位	教授
専門分野	経営学史、企業倫理学、経営組織論、経営労務論		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	経営学入門、経営学総論、経営史専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、基礎演習
大学院	経営学特論、研究演習
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）経営学説史	
（2）企業倫理学（論）	
（3）経営労務論（ワーク・ライフ・バランスを含む）	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28（件数は追加可）	
H30〈論文〉 現在執筆中	
H29〈著書〉宮坂純一・水野清文編著『現代経営学』五紘舎 2017年（共著）第1章「科学的管理法の生成と発展」pp.9-16.（西村担当）	
H28〈論文〉「古林喜樂の経営学方法論に関する一考察」関西学院大学商学研究会『商学論究』第64巻第3号、2017年1月、pp.131-157.	
H27以前の主な研究業績（件数は追加可）	
（1）〈学位論文〉「経営組織論の性格と類型 —経営経済学的組織論の構築に向けて—」1998年（立命館大学）	
（2）〈著書〉西村剛『経営組織論序説』晃洋書房 2003年	
（3）〈著書〉田中照純・劉容菁・西村剛編著『企業倫理を歩む道』晃洋書房 2010年 第4章「企業倫理と労働問題」pp.85-110.	
（4）〈著書〉田中照純編著『ニックリッシュ』（経営学史学会叢書）文眞堂 2012年 第7章「企業倫理とニックリッシュ」pp.166-200.	
（5）〈著書〉片岡信之編著『日本の経営学説Ⅱ』（経営学史学会叢書）文眞堂 2013年（共著）第2篇第3章「北川宗藏」pp.162-189. pp.162-181.（西村担当）	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本経営学会、経営学史学会、労務理論学会、日本比較経営学会、観光理論学会	